NOBEL 2020 ANNUAL REPORT

認定NPO法人ノーベル 2020年度活動報告書

NOBEL

ノーベルの団体理念

実現する未来
VISION
子どもを産んでも
当たり前に働ける社会

掲げる使命
MISSION
たすけあえる
仕掛けをつくる

大切にする価値観
VALUE
私たちは解決するまで
前を向き寄り添い続ける

NOBEL

代表メッセージ（代表理事 高 亜希）

2020年度はコロナ禍でノーベルも大きく影響を受けました。
当初、未知であるウィルスとどう向き合っていけばいいのか、立ちはだかる大きな壁にとても悩みました。
先行きが見えない中で、最悪のことも想定しながら、スタッフたちを守り、最前線で従事している方や職業上、また、生活のために働かなければならない親御さんたちのために何ができるのかに取り組んできた1年間でした。
創業以来、初めての経験ばかりではありましたが、1年を通して振り返ってみると、スタッフたち、いつも応援して支えてくださってる方々のおかげで、無事に1年を終えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
まだ、コロナ禍は続きますが、1人でも多くの「両立」をサポートしていきたいと思います。

2020年度の振り返り

2020年度は病児保育のノーベルから両立を「総合サポート」するノーベルに変化していく第一歩となる年でした。しかし、**新型コロナウィルスの感染拡大**のため、ノーベルも大きな影響を受け、**当初立てていた計画の見直し**をせざるを得ませんでした。まず、実態のわからない新型のウイルスの感染拡大であることを考慮し、受診代行を休止しました。
そして、4月の**緊急事態宣言**とともに、新規入会者の減少、休退会者の急増、保育件数の減少など**病児保育事業への影響が顕著になりました。**結果、病児保育以外の施策は延期とし、**病児保育事業の立て直しに全力投球**をすることになりました。1年を通して、赤信号や緊急事態宣言が繰り返される中で、様々な試行錯誤がありましたが、最終的に振り返ってみますと、**みなさんの1つ1つの積み重ねのおかげで事業への打撃は最小限にできました。**

NOBEL

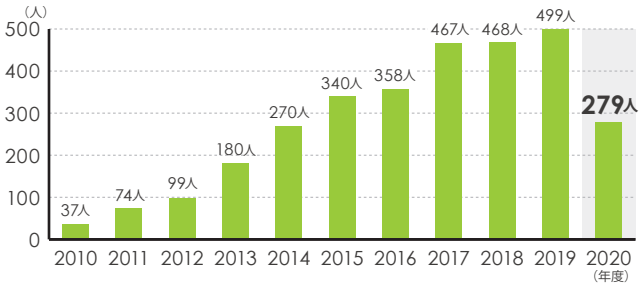
数字でみるノーベルの保育

病児保育事業

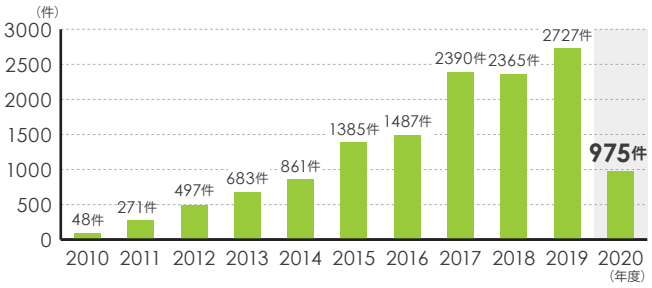
コロナ禍において、緊急事態宣言に伴う休校・休園、また、在宅ワークなど働き方の見直しにより、病児保育の利用のニーズが変化し、創業以来、初めて新規入会者が前年比60%と減少し、また、休会・退会が前年比115%と増えました。病児保育の件数も前年比35%と大幅に減少し、これらに伴い、入会金や会費や保育収入が減り、前年比85%と、事業収入の減少がおきています。

累計会員数	3,084名
新規入会者数	279名
お預かり件数	975件
累計病児保育件数	13,682件

新規入会者数の推移



病児保育お預かり件数の推移



一時保育事業

nobel ノーベルさんのおうち
一時保育室

2020年1月にオープンした一時保育室は、コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言と重なり、運営継続が危ぶまれる2020年度のスタートとなりましたが、20年11月より大阪市の補助を受けて「大阪市一時預かり事業 」としての運営を開始しました。行政サービスと民間サービスを柔軟に組み合わせ、各ご家庭の日常の幅広い困りごとに応え、利用しやすい一時預かりサポートを目指した結果、毎月定員の3倍以上の予約申込みがあるほど、ニーズの高い事業であることがわかりました。新規事業として本格始動した1年目。毎日違う顔ぶれの異年齢の子どもたちの集団保育という、訪問型1対1保育とは違うこと尽くめの運営に、ともに挑戦してくれたスタッフたち、また支援者の皆さんに心から感謝申し上げます。「保育園に通うまでではないけど、自分のペースで少しずつ働きたい」等、病児保育を必要とする親御さんとはまた少し異なる親御さん方をサポートできる、社会的意義を大きく感じる1年でした。

登録者数	272名
お預かり件数	907件

NOBEL

2020年度の主なトピックス

2020年度は病児保育のノーベルから両立を総合サポートするノーベルへ、シフトチェンジするために、一時保育室「ノーベルさんのおうち」の展開や保育者向けの「学びの場づくり」などを進める予定でした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、主軸である病児保育事業が影響を受けたため、その対策に取り組むことになりました。利用者に対してアンケートを実施し、コロナ禍による両立における新たな困りごとは何かを調査することから始め、特に、困窮するひとり親世帯に対して、団体として何ができるのかを考え、この1年間取り組んできました。

TOPICS 01 元気な子どもを預かる訪問型保育「げんきっ子保育」の試験運用を開始

2020年5月、新型コロナウイルス感染拡大での影響や困りごとなどに関して、病児保育会員様を対象とした「コロナ禍での子育てと仕事の両立アンケート」を緊急実施。いただいたご回答やご意見から、どのようなサポートが可能か検討し、7月9日(木)より、休園・休校時以外でもご予約いただける訪問型一時保育(ベビーシッター)を開始しました。これまで、休園・休校時に限定していましたが、それ以外の用事やお困りごとの際にもご利用が可能になりました。

お預かり件数 176件

(2020年7月9日～2021年3月31日)

利用者の皆様からのメッセージ

本当にしっかり子どもを見てくださり息子のスープ作りやトイレトレーニングの誘導を楽しませながら上手に息子を誘導してくれます。臨機応変に息子の気分に合わせて対応もしてくださり本当に安心して預けることができます。お昼からは別の方が来てくださりピアノで遊んだり楽しい工作を作ってくれたりと沢山興味が途切れることがなくすてきな時間がすごせたようです。

明るく楽しい雰囲気の方で娘に積極的に語りかけ、遊んでくださったようです。我が家の子ども達にはぴったりのタイプの方でした。私が日帰り手術をしに家を出る際にも優しくお声掛けくださいました。嬉しかったです。

TOPICS 02 コロナ禍で困窮するひとり親家庭に対して子育てと仕事・生活を総合的にサポート

コロナ禍という誰もが予測できない事態が起き、「勤め先の都合、保育園や学校の休園・休校で働く時間が短くなり、収入が減った」「解雇され、職を失った」「仕事をするにしても探すにしても子どもの預け先もなく預けたくてもお金がない」「買い物も子どもを安易には連れていけない」「幼い子どもを留守番させるわけにはいかない」、といったひとり親家庭の苦しい声が聞こえるようになりました。私たちは2020年7月からコロナ禍で困窮するひとり親家庭の子育てと仕事・生活を支えるために、訪問型保育(病児・げんきっ子)、一時保育施設において、無償で子どもを預かり、また生活における困りごとなどをサポートできるよう相談支援も開始しました。このプロジェクトはみてね基金様から助成をいただき実現することができました。ありがとうございました。

病児保育件数 47件

一時保育施設 お預かり件数 67件

げんきっ子件数 149件

相談支援件数 5件

(2020年7月9日～2021年3月31日)

利用者の皆様からのメッセージ

今日も一日とっても楽しい時間を過ごしたようで毎回経過報告を見て微笑ましく思います。子どものことをよくわかってくださってる方々で本当にいつも感謝しております。息子は大好きなノーベルさんが来る日を毎回楽しみにしております。ありがとうございます。

好奇心旺盛で色んな遊びを次から次へとする息子と色んな遊びをして下さいました。トランプの新しい遊び方も覚えたらしく、興奮気味にお姉ちゃんと一緒になって教えてくれました(^^) 途中から甘えん坊が発揮してしまったらしく、抱っこちゃんになってしまったみたいですが、それも安心して甘えられてる証拠かなと思い、安心しました！ありがとうございました！

みてね基金

「みてね基金」は、子どもやその家族を取り巻く社会課題の解決に向けて活動する団体に対し、資金の提供および助成先団体の活動支援を行う目的で設立され、mixi取締役会長　笠原 健治氏が個人として10億円を資金提供しており、主に難病・教育・貧困・出産・虐待の領域での課題解決に取り組む団体を対象としています。

NOBEL

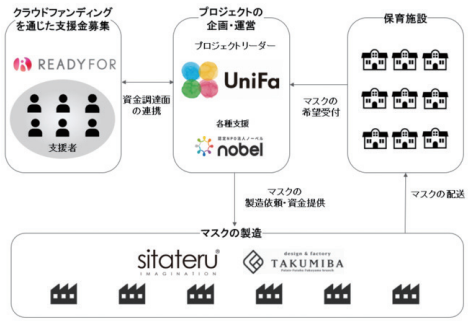
2020年度のファンドレイジング

TOPICS 01 全国8,000の保育施設に100,000枚の繰り返し使用できる「洗える超伸縮フィットマスク」を無償提供

このプロジェクトは、コロナ禍でも社会インフラとして稼働し続け、子どもたちの保育を行ってきた保育者の負担を少しでも軽減したいという想いと保育者の方々への感謝の気持ちを表すため、ユニファ、ノーベル、パレ・フタバ、シタテルの4社が連携し動き始めました。2020年4月当初は2,000施設への提供を予定しておりましたが、当初の想定枠を大きく超える申込みが保育施設から殺到したことから、配布対象の拡大を決定。マスクをお届けした保育施設からはたくさんの感謝の声がプロジェクトメンバーのもとに届き、お届けしたマスクについても大変好評いただきました。
多くの方々にプロジェクトに共感いただき、ご支援いただけたことをうれしく思います。ありがとうございました！！

寄付総額	28,349,000円
寄付者数	延1,446件
配布施設数	延8,000件

プロジェクトのしくみ



TOPICS 02 ドノ親子ニモ応援団

経済的困難を抱える「ひとりおかんっ子家庭」と、お預かりに専門性が必要となる「スペシャルニーズっ子家庭」を支援する【ドノ親子ニモ応援団プロジェクト】。2020年度も多くのご家庭をサポートすることができました。コロナ禍で寄付者の皆さまも大変な状況の中、ご支援をしてくださり、ありがとうございました。

ドノ親子ニモ応援団プロジェクト
サポート家庭数

ひとり親家庭 31 名を招待
（累計287名） ※1家庭につき、2年間のサポートをおこないます。

スペシャルニーズ家庭 1 名を招待
（累計25名）

寄付総額	8,963,980円
単発寄付者数	延75名
継続寄付者数	186件

ぺんぎん団員	ぱんだ団員	しろくま団員	くじら団員
1,000円／月	3,500円／月	7,000円／月	10,000円／月
96名	44名	21名	12名

サポート法人	35法人

●大日本住友製薬株式会社●株式会社SMBCモビット●NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク●THE PERMIRA FOUNDATION●アフラック・イノベーション・パートナーズ合同会社●アルフレッサファーマ株式会社●ウバウバハウス●キャリアアップ・ラボ株式会社●ジブラルタ生命保険株式会社湘南支社●ソフトバンクモバイル●バリューブックス●パレ・フタバ株式会社●ピーアールソフト株式会社●フュージョン株式会社●みほの幼稚園安野 儀雄●ヤフー株式会社●リクルーティング・パートナーズ株式会社●医療法人ラ・クォール会●一般財団法人H２Oサンタ●億智栄法律事務所●株式会社blue●株式会社Build●株式会社ジェノテク●株式会社ツバキ薬粧●株式会社ベネフィット・ワン●株式会社ライフウィズ●株式会社蒼江●京阪藤和法律事務所●阪急阪神百貨店労働組合●生田ルミナス保育園●DSPビジネスパートナーズ株式会社●DSファーマプロモ株式会社●日本マッサージ師支援協会 すまいるサポートCLUB●有限会社市瀬●有限会社日英ジャパン

利用者の皆様からのメッセージ

命拾いした…大げさではなく日々そう思ってノーベルさんを利用させて頂いています。

私の子どもは自閉症です。療育に通ったり色々お金もかかりますし、預かり先など色々な場面で定型発達の子どものようにはいかず、困ることが多いです。サポートしていただき助かっています。ありがとうございます。

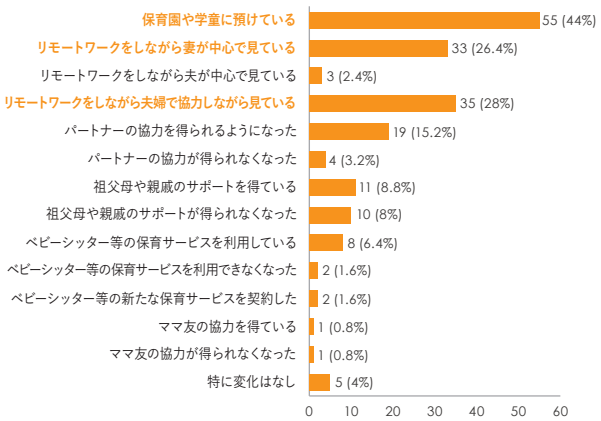
たくさんの方に手を差し伸べていただき、仕事も諦めずに子育てができていることを本当に嬉しく思います。ありがとうございます。

NOBEL

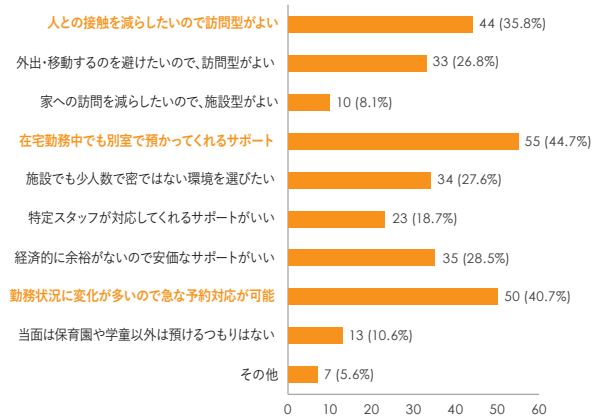
コロナ禍で母親負担がより鮮明に。

2020年の春、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、緊急事態宣言が発令され、企業に対して在宅勤務の一斉実施が要請されました。また、驚くことに、在宅勤務者に対して保育園や学童の利用を控える要請もありました。当時、半数以上の人が自宅で小さい子どもをみながら在宅勤務をしていることがノーベル利用者向けアンケートから明らかになっています。「パートナーの協力が得られるようになった」と夫婦で協力し、両立をやりくりしている家庭もありますが、在宅勤務をしているほとんどの家庭は母親が中心で子どもをみることになり、祖父母など第三者に頼ることもできず、コロナ以前より負担が大きくなりました。
そもそも、子どもをみながら仕事をすることができるという考えに疑問を感じます。改めて、家事や育児の負担は変わらず女性に重くのしかかっていることが明らかになりました。私たちはこの状況を見過ごすことはできません。
(※下記グラフは2020年5月にノーベル会員向けにとったアンケートから作成したものです)

家庭保育要請や休園休校措置の影響を受け、育児環境の変化と対応についてご回答ください



今後、どのような保育サポートであれば利用したいと思いますか？



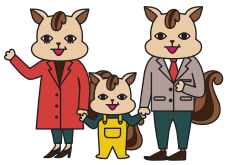
利用者の皆様からのメッセージ

ノーベルでは2019年11月にこれからの10年に向けて、2030宣言として「両立をつくりなおそう」と発表しました。まだまだ母親だけの忍耐や努力だけで成り立つ両立をつくりなおしたいと思っています。そして、子どもを産んでも当たり前に働けるの”当たり前”とは「納得して働く」「納得して預ける」「心身ともに余白を持つ」この3つが揃うことが理想の両立であると定義しました。
私たちは病児保育のノーベルから”両立サポートのノーベル”にシフトチェンジすることを決意し、2020年から動き始めています。また、このコロナ禍で改めて、両立サポートの意義を感じています。今後、どのようなサポートが必要となるのか、改めて考えさせられるきっかけとなりました。引き続き、1人でも多くの両立をサポートできるように取り組んでいきたいと思います。

両立を、つくりなおそう。

NOBEL

2020年度会計報告



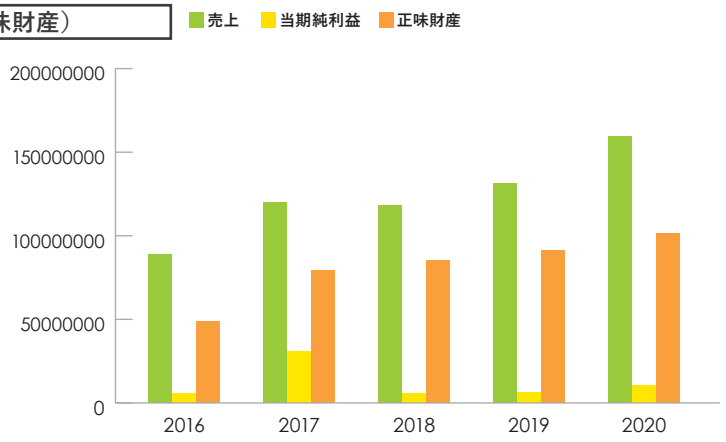
2020年度貸借対照表

科 目	金額(単位:円)		
Ⅰ 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	91,422,041		
特定預金	2,073,446		
売掛金	8,738,987		
立替金	0		
前払費用	691,234		
未収入金	4,684,252		
流動資産合計		107,609,960	
2.固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	339,161		
一括償却資産	0		
有形固定資産計	339,161		
(2)無形固定資産			
ソフトウエア	506,668		
無形固定資産計	506,668		
(3)投資その他の資産			
差入保証金	2,100,000		
保険積立金	1,228,425		
繰延消費税	20,070		
投資その他の資産計	3,348,495		
固定資産合計		4,194,324	
資産合計			111,804,284
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
未払金	7,734,079		
未払費用	708,066		
未払法人税等	70,000		
前受金	402,761		
預り金	1,251,938		
流動負債合計		10,166,844	
負債合計			10,166,844
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		91,357,565	
当期正味財産増減額		10,279,875	
正味財産合計			101,637,440
負債及び正味財産合計			111,804,284

2020年度活動計算書

科 目	金額(単位:円)		
Ⅰ 経常収益			
1.受取寄付金	37,312,980	37,312,980	
2.受取助成金等			
受取民間助成金	15,038,710		
受取補助金	5,073,300	20,112,010	
3.事業収益			
病児保育事業収益	85,546,594		
病児保育事業収益(ひとり親支援)	1,196,100		
一時保育事業収益	2,490,550		
ソーシャルプロモーション事業収益	0		
他団体事業受託収益	3,000,000	92,233,244	
4.その他収益			
受取利息	2,432		
雑収益	9,492,979	9,495,411	
経常収益計			159,153,645
Ⅱ 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	70,984,151		
(2)その他経費	52,765,897	123,750,048	
2.管理費			
(1)人件費	12,346,564		
(2)その他経費	12,703,924	25,050,488	
経常費用計			148,800,536
当期経常増減額			10,353,109
Ⅲ 経常外費用			
雑損失	2,870	2,870	
経常外費用計			2,870
税引前当期正味財産増減額			10,350,239
法人税、住民税及び事業税			70,364
当期正味財産増減額			10,279,875
前期繰越正味財産額			91,357,565
次期繰越正味財産額			101,637,440

2020年度は新型コロナウィルスの影響を受け、月会費などの固定収入が落ち込み、近年になく不安定な決算となりました。結果的に、雇用調整助成金やその他の補助金などを活用することにより、余剰金を取り崩さずに済んだことは幸いでした。今後も先が見えない経済環境が続くことが予想されます。たすけを求めるご家庭も増えるでしょう。ひとりひとりに寄り添った病児保育サービスの提供を期待しています。(顧問税理士/税理士法人ゆびすい京都支店　支店長　矢部恭章先生)

2016～2019年度の推移(売上/当期純利益/正味財産)

年 度	売 上	当期純利益	正味財産
2016年度	88,839,261	5,921,474	48,521,430
2017年度	120,029,199	30,818,842	79,340,272
2018年度	118,265,906	5,670,234	85,010,506
2019年度	131,464,159	6,347,059	91,357,565
2020年度	159,153,645	10,279,875	101,637,440